

第32回 山形県高等学校サーベイコンテストの開催
— 目指せ全国大会！ —

国土の保全や公共事業の実施等に重要な役割を果たしている測量・地図について、国民の関心を一層高めることを目的として「測量の日」（6月3日）が制定されています。この「測量の日」を記念し、毎年全国各地で様々な関連事業が行われています。山形県においては、平成5年度より高校生を対象とした「山形県高等学校サーベイコンテスト」を開催しており、今年度は、下記により開催しますので、お知らせします。

なお、本コンテストの平板測量の部は「農業クラブ連盟平板測量競技」の山形県大会、トータルステーションの部は「高校生ものづくりコンテスト 2024 東北大会測量競技部門」の予選会にそれぞれ位置付けられており、最上位校が山形県代表校となります。

サーベイコンテストとは、測量技術の精度及び速さを競い合うものです。このコンテストを通し、県内の測量を学ぶ高校生や測量をサークル活動とする高校生が県総合運動公園に集い、平板測量、トータルステーションの練習成果を披露することで技術向上を図るとともに、地域や学校を越えた友情を育むことを望むものです。併せて、今大会もアトラクション競技として、**UAV(ドローン)測量の部**が実施されます。

記

日 時	令和6年6月5日（水）	午前9時開会 午後3時閉会
場 所	山形県総合運動公園（天童市）	特設駐車場、屋内多目的コート、会議室
主 催	山形県高等学校サーベイコンテスト実行委員会	国土交通省国土地理院東北地方測量部、山形県、山形県高等学校長会、 公益財団法人 山形県建設技術センター、一般社団法人 山形県測量設計業協会
後 援	国土交通省東北地方整備局、山形県教育委員会、山形県立産業技術短期大学校、 東日本高速道路株式会社東北支社、公益社団法人日本測量協会東北支部、 学校法人北杜学園仙台工科専門学校	
競 技 内 容	平板測量の部	: 境界線測量及び三斜法、三辺法による面積測定
	トータルステーションの部	: 放射測量とその座標計算・図化
	UAV測量の部	: UAVの操縦、UAVを使用したの標識撮影
参 加 出 場 校	平板測量の部	: 5校（39名）
	トータルステーションの部	: 6校（23名）
	UAV測量の部	: 7校（15名）（計 8校 77名）
そ の 他	今大会もアトラクション競技として UAV(ドローン)測量 が行われますので、 <u>ぜひテレビ取材*</u> についてもよろしくお願いたします。	

*当日の出場選手へのインタビューは競技終了後にお願いたします。

問合せ先 担当 県土整備部建設企画課 田中
(TEL 023-630-2653)
報 道 監 県土整備部次長 森谷

日 程

*_**

サーベイコンテスト

- | | |
|--------------------------------------|-------------------|
| 受付（特設駐車場） | 8 : 30 ~ |
| 開 会 式（特設駐車場） | 9 : 00 ~ 9 : 20 |
| ・開会のあいさつ | |
| ・実行委員長あいさつ | |
| ・優勝カップ返還 | |
| ・競技上の注意 | |
| ・選 手 宣 誓 | |
| 競 技 会（特設駐車場・会議室） | 9 : 40 ~ 11 : 20 |
| ・平板測量の部 | |
| ・トータルステーションの部 | |
| アトラクション競技（屋内多目的コート） | 12 : 20 ~ 14 : 00 |
| ・UAV 測量の部 | |
| 閉 会 式（屋内多目的コート） | 14 : 00 ~ 15 : 00 |
| ・一般社団法人山形県測量設計業協会および山形県立産業技術短期大学校 PR | |
| ・成績発表 | |
| ・表彰状贈呈 | |
| ・講 評 | |
| ・閉会のあいさつ | |
| ・学校毎記念撮影 | |

高校生ものづくりコンテスト
山形県大会測量競技部門

日本学校農業クラブ全国大会
平板測量競技会山形県大会

令和6年度
【測量の日】
記念事業

第32回 山形県高等学校

サーベイ コンテスト

2024 6.5 wed

開催時間 / 午前9:00～

会場 / 山形県総合運動公園



主催：山形県高等学校サーベイコンテスト実行委員会
国土交通省国土地理院東北地方測量部 / 山形県 / 山形県高等学校長会
公益財団法人 山形県建設技術センター / 一般社団法人 山形県測量設計業協会
後援：国土交通省東北地方整備局 / 山形県教育委員会
山形県立産業技術短期大学校 / 東日本高速道路株式会社東北支社
公益財団法人 日本測量協会東北支部 / 学校法人 北社学園 仙台工科専門学校